

## ■地域脱炭素ネットワークイベント 参加事業者詳細情報

事業者名	株式会社パスコ
本社所在地	東京都目黒区下目黒 1 - 7 - 1
業種	建設コンサルタント
事業概要	パスコは、「空間情報事業を通じて、安心して豊かな社会システムの構築に貢献する」を経営理念に、人工衛星、航空機、車両、船舶、ドローンといった様々な計測プラットフォームを駆使して地球をはかり、AIをはじめとする最先端の技術を活用した加工、解析等により、人と自然が共生した未来社会の構築に貢献できる空間情報サービスを提供します。
事業活動エリア	全国
企業URL	<a href="https://www.pasco.co.jp/">https://www.pasco.co.jp/</a>

地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	弊社は昭和28年の創業以来、「はかる」ことを生業に、全国の自治体の業務を遂行してまいりました。 地域脱炭素を通じ、循環経済、自然再興を達成する「地域循環共生圏の具現化」に貢献したいと考えております。
得意とする脱炭素事業・再エネ事業の種別	弊社は、以下の2点を得意としております。 ブルーカーボンの賦存量推計とは、市町村内の水域・水中に繁茂する海草・海藻等の種類・面積を調査し、調査結果に基づきGHG吸収量を推計するものです。 下水熱利用ポテンシャルの推計とは、下水道施設内に発生する熱をエネルギーとして利用する場合に利用可能な熱エネルギー量を市町村域内の建物形状や建物利用種別に基づき推計するものです。
自治体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	ブルーカーボンの賦存量推計は、衛星画像や航空写真の解析と現地調査により効率的に海草や海藻の面積や種別を把握し、種別ごとの単位面積あたりGHG吸収量とかけあわせることでブルーカーボンのGHG吸収量を推計します。アウトプットとしては、GHG吸収量の推計値を市町村様にお示しし、地方公共団体実行計画等へ反映していただくことができます。 下水熱利用ポテンシャルの活用にあたっては、寒暖差が大きい自治体にて活用可能な再エネ技術になります。下水道施設に発生する熱エネルギー量を推計し、ポテンシャルマップを作成し、導入に向けた検討支援するとともに、ポテンシャル量を地方公共団体実行計画等へ反映いただけます。
自治体との連携実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ブルーカーボン生態系の分布把握 静岡県、岡山県、環境省他 現地調査によって海草・海藻等のブルーカーボンの分布・種類を確認した箇所の情報を教師データとして、衛星画像等を取得し解析することで、分布と面積把握、種別把握を実施。</li> <li>■下水熱エネルギーのポテンシャル推計 兵庫県姫路市、愛知県豊田市ほか 下水熱の広域ポテンシャルマップの作成を実施。</li> <li>■その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県久慈市、熊本県（風力発電施設の適地選定に向けたゾーニング調査）</li> <li>・北海道岩見沢市（スマート農業_衛星を活用した圃場解析）</li> <li>・山形県最上市（木質バイオマス調査）</li> <li>・さいたま市（スマートシティ_太陽光シミュレーション）など</li> </ul> </li> </ul>